

■ 柔軟で機動的な感染症対策体制の構築

新たな感染症に対応するため、柔軟で機動的な体制を構築するなど今後の備えを強化します。

(政策展開の方向性)

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への地域と一体となった円滑な移行に向けて、医療提供体制の整備などに万全を期します。また、新たな感染症を見据え、司令塔機能や検査・研究機能の強化をはじめ、実践的な職員研修や訓練の実施など関係機関と連携を強化しながら、柔軟で機動的に対応できる体制を整備します。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感染症病床の整備補助基準額の引き上げや人件費を感染症指定医療機関への運営費の補助の対象とすること等財政措置の充実について国に要望(R5.6)</li> <li>○麻しん・風しん感染症の発生届受理後、速やかに疫学調査を実施</li> </ul>	0408
感染症対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制の整備に向け、医療機関の病床確保(延べ814機関)、医療機関等への設備整備(延べ1266機関)支援を実施</li> <li>○ワクチン接種に係る専門的相談窓口において、安全性、副反応等について多くの住民への説明を実施【R4:約18,000人の相談】</li> <li>○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センターにおいて、155,331件の相談に対応(R4)</li> <li>○医療機関や施設の感染症対策向上に向け、専門家の派遣を104件(延べ333日)実施</li> <li>○北海道感染症対策連携協議会等の関連する会議(第1回北海道感染症対策連携協議会、北海道新興・再興感染症等対策専門会議、北海道新興・再興感染症等対策専門会議医療体制専門部会合同会議(R5.6)、第2回北海道新興・再興感染症等対策専門会議医療体制専門部会(R5.7))の開催により、次期「北海道感染症予防計画」の策定に向けた検討を進めるとともに、市町村、関係機関・団体等との更なる連携協力体制を整備</li> </ul>	0413